

□ 自然と文化の森協会(尼崎市)



- 農的環境を保全するため、休耕田を利用して、地元農家の指導のもと、市民が協力して、かつて地域の特産だったとされる田能のさといもづくりを実施している。
- 猪名川(藻川)とその周辺の水路など、水辺の環境を改善するため、水辺フォーラムや生き物調査、親子対象の川遊びなどを実践している。
- 歴史タウンウォッチング、歴史と環境についての勉強会、歴史フォーラム等を開催し、地域の案内解説地図を編集・発行した。

□ 山田区民会(神戸市東灘区)



- 江戸時代、地域に数多く存在していた水車の復活と水車の名残である水路の保存を望む声をうけ、3基の水車を完成させ、疎水の清掃等の活動にも取り組んでいる。
- 御影石で積まれた地域特有の石垣の景観を守るために、石をリサイクルして、石のある景観づくりに取り組み、御影石を使った公園整備を実現した。
- その他、各種まつりの開催、絵手紙教室・料理講習会の開催、住吉川の美化活動等を行っている。

□ 御蔵通5・6丁目町づくり協議会

阪神・淡路大震災まち支援グループまち・コミュニケーション(神戸市長田区)



- 震災で大きな被害を受け、土地区画整理事業が導入された地域で、まちづくり提案を市に提出し、事業計画決定、地区計画決定を受けた。
- 土地区画整理事業で新たにできることになった公園の設計や維持管理、慰霊モニュメントの建立や維持管理等に取り組んでいる。
- 県外からの修学旅行生を受け入れて、震災の語り継ぎ、野外での炊き出し、まち歩き等の体験学習を実施している。
- 震災後、下町の風景が失われた町で、集会所くらいは昔の面影を残すものにしようと、古民家移築による集会所を完成させた。香住町での解体・積み出しから移築後の土壁塗りに至るまで行っている。

□ 龍野地区まちづくり協議会(龍野市)



- 地域の蔵・町屋・寺院・資料館等を会場に50ものイベントを実施するオータムフェスティバルを主催している。地元産品の販売や龍野実業高校デザイン科と共にのみぞ蔵でのファッショショナー、文化財家の開放等を行った。
- 龍野地区地域通貨「とんぼ」の流通実験を実施し、その報告書の発行等を行っている。
- 龍野地区にある空き家の情報を集め情報交換できるように、「空き家・空店舗バンク」の立ち上げを行っている。

□ 空き缶でもうけてもええ会(佐用町)



- 商店街の空き店舗を利用して整備されたエコステーション「缶★環★館」の計画から運営までを手がけ、空き缶回収機等を備えて、リサイクル活動に取り組んでいる。
- 都市部商店街との交流、イベント開催等の中で地元名物を斬新なアイデアでとりいれ、各種マスコミの注目も集めて、商店街の活性化、まちのPRに貢献している。
- エコステーション内にパソコンなんでも相談センター「kin★com☆館」を設置したり、ブロードバンド誘致を実現するなど、地域のインターネットの発展・普及に貢献している。